

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年12月23日(2021.12.23)

【公開番号】特開2021-16444(P2021-16444A)

【公開日】令和3年2月15日(2021.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2021-007

【出願番号】特願2019-132330(P2019-132330)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 5/04 6 0 3 C

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月15日(2021.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

遊技履歴情報を表示可能な所定の表示手段を備え、

所定のエラー状態となる場合を有し、

特定のエラー状態となる場合を有し、

前記所定のエラー状態であっても、前記所定の表示手段に遊技履歴情報を表示可能とし

、前記特定のエラー状態では、前記所定の表示手段に遊技履歴情報が表示されず、

前記所定のエラー状態は、リセットスイッチの操作により解除可能であり、

前記特定のエラー状態は、リセットスイッチの操作により解除できない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

請求項1の発明(第41実施形態)は、

遊技履歴情報(指示込役物比率、連続役物比率、役物比率等)を表示可能な所定の表示手段(役比モニタ、比率表示器、又は管理情報表示LED74)を備え、

所定のエラー状態(復帰可能エラー状態)となる場合を有し、

特定のエラー状態(復帰不可能エラー状態)となる場合を有し、

前記所定のエラー状態であっても、前記所定の表示手段に遊技履歴情報を表示可能とし

、前記特定のエラー状態では、前記所定の表示手段に遊技履歴情報が表示されず(たとえ

ば特定様を表示するか又は消灯し）、

前記所定のエラー状態は、リセットスイッチ（153）の操作により解除可能であり、

前記特定のエラー状態は、リセットスイッチの操作により解除できない

ことを特徴とする。